

# 地域版地図ができるまで

帝国書院地区版・資料課

## 1 はじめに

全国各地に弊社の営業社員が出向くと、時々先生方から問い合わせがあります。

「この地域の地図と白地図があると、作業ができるのに…。この地域の地図はできませんか？」

「市販の地形図を買ってくると、何枚にもなって使いにくい。1枚になりますか？」

「市町村合併によってできた、新しく一つになった新市の地図があれば便利なのに。」

「副読本の中の地図は、小さくてわかりにくい。大きな使いやすい地図は作れますか？」

そんな声を聞いた弊社の営業社員は、『全国で約300点の地域版地図を作成している弊社が、授業で活用できる教材づくりのお手伝いをします。』と答えます。

## 2 地域版地図の種類

### ① 小学校用地図

3・4年生にご提供している地図には、市町村のようすをつかむ地域版地図、県全体の姿をみる県版地図、作業に活躍する白地図などがあります。

表現方法には、等高段彩表現、土地利用表現が中心で、ほかに鳥瞰（レリーフ）表現などがあります。

学校で使われている社会科副読本の中にある地図は、A4判からB4判のサイズと小さく、イラストや色彩に工夫がほしいなどの要望も聞かれます。

この要望にお応えする際、弊社の地域版地

図の見本を提示します。それから、作成の交渉を重ねてまいります。仕様、表現などの各種条件が決定しましたら、作成をお請けします。B3判からA2判までの大きさの一枚地図で作成いたします。地図は、副読本の中の地図より一回り大きく、イラストや、市内の施設なども記載できているため、複数の学年で使える地図ができあがります。

しかも現地の先生方からの最新情報により修正し、最新の内容でお届けしております。副読本が複数年同じ内容であっても、地域版地図は最新の内容を提供できます。

### ② 中学校用地図

原則として、地形図（国土地理院発行）を加工して、授業で使える地域版地図をご提供いたします。市販の地形図を購入すると、2万5千分の1が一枚270円、5万分の1は一枚290円です。しかし、市域が全て入る地形図を購入すると、広い市では6枚は必要となり費用もかかります。

弊社では、この複数の地形図を高度な技術でつなぎ合わせ、一枚の地図とします。使われているインクも特別なものを使用し、地図の用紙も、製紙工場で独自に作成しています。そのため市販地形図と同等の品質で仕上がり、しかも丈夫です。

また、裏面には、以前発行された地形図（※最新の地形図は、書店などで購入できます。しかしそれ以前の地形図は、国土地理院に申請して地図を提供していただきます）を掲載して比較学習や作業ができる工夫をするなどで、両面活用ができます。

### ③ その他の地図

市町村レベルの地図以外にも、小学校用のイラストを入れた県版地図、安全マップの普

及に貢献する校区地図、作業学習用白地図、生徒用地図を拡大した教室用壁地図、学習用ノートなどご要望にあわせて作成を請けております。

近年は、掛地図の作成要望も各地からいただいております。地図帳編集の技術、表現を活用して、軽量で書き込み可能な商品となっております。

### 3 作成手順は

#### <地域版地図の作成方法>

##### 現地接見

作成のご希望がありましたら、ぜひご一報ください。営業社員が出向き、教育委員会、社会科研究会、書店業者等からの作成希望を確認して作成を進めます。

作成までに有する期間に約3か月ほどかかります。

新学期から使用する場合は、11月には、原稿の到着をお願いしております。

##### 1 条件提示

最初に何をつくるのか、商品の体裁を決めます。(大きさ・色数・表現方法など)

##### 2 作成確認・条件決定

体裁が決まったら、見積りを行います。卸単価を決定します。作成する地図は地域版のため、各地図独自に卸単価を決定する必要があります。通常は一括納品の商品です。返品はないように印刷部数を設定して作成します。お支払い先が公費か生徒負担かも確認します。

##### 3 契約決済・進行方法確認

お支払いいただく予算の確保の見通しがつ

きましたら、作成の可否を弊社で最終確認します。(体裁・編集会議・原稿入手時期・校正回数・印刷部数・納期・配送方法などをスケジュール化します)

##### 4 原稿編集

原稿作成の編集会議を行います。(編集担当員の派遣要請も受けます)

##### 5 製図・校正

原稿を弊社にお送りいただいたら、弊社編集が作成を手がけます。いただきました原稿をもとに、原図が出来上がり次第、先生にお送りして、校正をしていただきます。原則2回校正いただくと終了です。

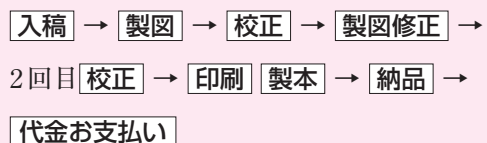
##### 6 印刷

内容の最終確認をいただいたら、印刷の準備入ります。製版工程を経て、印刷・製本となります。

##### 7 納品・お支払い

完本すると、発送業者から指定先に納品いたします。納品後は請求書を発行しますので、代金のお支払いとなります。

#### 原稿入手からの流れ



##### 8 次年度は

次年度の作業は、内容検討をしていただくための弊社からの修正打診から始まります。

## 4 地域版地図作成のQ & A

**Q 1** 児童(生徒)数が少ないが、作れますか？

**A** ……1年分の部数ではなく、複数年の部数で作成すれば、印刷の経費が押さえられます。次年度以降用の商品は、弊社で保管して、次年にお送りいたします。

**Q 2** どの程度の費用がかかりますか？

**A** ……作図のための製図・製版の費用や印刷・用紙・製本等の諸費用を加算して一枚地図の卸単価が決まります。商品は地域独自版です。地域版原稿の条件の設定（ダミーを作成するなど）をしてから見積を行います。経費総額を計算し、卸単価を提示します。その際、部数、掲載内容などを具体的に詰めてあることが大切です。

**Q 3** 著作権や著作権はどうなりますか？

**A** ……一般に、原稿の作成にともなう著作権と印刷・発行を行う著作権とが印刷物には存在します。

原稿作成者が著作権を持っています。小学校用地域版地図は、地図を弊社で作成しますので、著作権、著作権が弊社にあります。ただし最初の原稿を作成する時には原稿依頼者の同意を必要とし、原図を作ります。そのために著作権は原稿作成の依頼者にも存在します。

教育委員会からの作成依頼には、検査が伴います。印刷・供給に伴う「請書」「契約書」を取り交わして、お互いに信頼関係を結びます。

中学校用の地形図は、国土地理院の地形図を複製します。その手続き（許可申請）を弊社が代行します。以前発行された地形図も同様です。承認番号を地図に表示することで、著作権を確保しています。

**Q 4** 作成した内容のデータをもらえますか？

**A** ……地域版地図の作成には、教科書・地図帳の編集技術が大きく関わっています。弊社地図帳の内容も取り入れて、地域版地図を作成しています。大きなデータで構成しております関係上、データを公開や提供はしておりません。

**Q 5** 地図の中に写真は入れられますか？

**A** ……小学校用は基本の4色で構成していますので、写真を取り込むには、問題ありません。中学校用の地形図版は特色インクを使用しておりますので、黒・青以外に2色を追加します。そのために経費もかかります。

**Q 6** 地図の縮尺はどうなりますか？

**A** ……小学校用は、実際に使いやすい紙面に該当の地図を入れますので、自由に構成できます。中学校用の地形図は国土地理院で作成した地形図ですので、複製して利用する場合は、縮尺は変更できません。

**Q 7** 地図を作る上での決まり事は？

**A** ……タイトル、凡例は原則必要です。発行者、編集者、作成月日などの奥付も周囲の余白に掲載します。凡例記号は、小学校の場合は自由です。汎用性のある共通の記号で作成するようにしております。

中学校用の地形図版は、国土地理院の複製申請の認可番号を記載します。完本後は見本を国土地理院に届けております。